



最弱タタキ窃盗団

最強の半グレ

盗るか、盗られるか

六龍天

壮絶なバトルの幕が上がる！

何があっても生き抜け



# ギャングース

高杉真宙 加藤諒 渡辺大知 (黒崎アキラ) 林遣都 伊東蒼 山本舞香 芦那すみれ 勝矢 / 般若 菅原健 斉藤祥太 斉藤慶太 金子ノブアキ 篠田麻里子 MIYAVI

監督: 入江悠 (『22年目の告白-私が殺人犯です-』『ビザランテ』)  
脚本: 入江悠 和田清人 音楽: 海田庄善 原作: 肥谷圭介・鈴木大介『ギャングース』(講談社『モーニング』KC所載)  
主題歌: The Gangoose『CRYBABY』(Sony Music Records)

[gangoose-movie.jp](http://gangoose-movie.jp)

製作・配給: キノフィルムズ/木下グループ 監製: WPMプロダクション/アミューズ映像制作部/パイプライン ©2018 モーニングス/FILM PARTNERS ©肥谷圭介・鈴木大介 / 講談社 050

映画 31



















# シンポジウム

JBA 日本弁護士連合会

## 「最低賃金引上げには何が必要か？」

### 諸外国の調査結果を中心に 法制度と運用面の課題を探る

日弁連では最低賃金の大幅な引上げが貧困問題を解決する上で最も重要な課題の一つと位置付け、「最低賃金額の大幅な引上げを求める会長声明」を毎年表明しているほか、国内各地（青森県、鳥取県、北海道）及び諸外国（韓国、アメリカ、イギリス）の最低賃金制度の調査を行ってきました。

今回のシンポジウムでは、これまでの調査結果についての報告をするとともに、そこから浮かび上がった法制度上及び運用面での課題について、専門家を交えて議論し、最低賃金引上げの方策を皆様と共に考えたいと思います。ぜひご参加ください！



2019年 **4月4日** 木 **18:00-20:00**

弁護士会館 17階 1701会議室 開場 17:40(予定)

● **参加無料** ● **事前申込不要**

基調報告

「諸外国調査報告と  
最低賃金引上げの課題」

日弁連貧困問題対策本部委員

パネルディスカッション

脇田 滋 氏 (龍谷大学名誉教授)

山崎 武央 氏 (にいがた青年ユニオン代表)

松田 弘子 弁護士 (山口県地方最低賃金審議会公益委員、日弁連貧困問題対策本部委員)



● 地下鉄丸ノ内線・日比谷線・千代田線  
「霞ヶ関」駅  
B1-b 出口直結  
● 地下鉄有楽町線  
「桜田門」駅  
5番出口から徒歩8分

お問い合わせ先

日本弁護士連合会 人権部人権第一課

TEL 03-3580-9501



# ソウルの市民

白石孝 編著・朴元淳 (ソウル市長) ほか著

# 民主主義

日本の政治を  
変えるために

コモンズ







## 第11回 公正な税制を求める市民連絡会学習会

# 市民民主主義にチャレンジする韓国の社会 運動に学ぶ

韓国ソウル市では、市民運動出身の朴元淳市長のリーダーシップと市民の参画で、自治体改革が進んでいます。貧困を解消するために働きがいのある仕事を創り出し、非正規雇用をなくし、職員がまちへ出かけて脆弱階層や生活困窮者など弱い立場の市民のニーズを探るという実践をおこなっている韓国の政策は、日本にとって大いに参考となります。今回の学習会は、どうすれば日本でも可能になるか、韓国の視察調査を重ね、この問題に取り組まれてきた、当市民連絡会の会員でもある白石孝さんをお招きします。是非、ご参加ください。

2019年2月21日(木) 18:30~

(開場 18:00)

講師 白石孝さん

### 講師プロフィール

NPO 法人官製ワーキングプア研究会理事長、荒川区職員労働組合顧問（前書記長）。自治のあり方、国民総背番号制、多文化共生など幅広く活動。共著に『マイナンバー制度——番号管理から住民を守る』（自治体研究社、(2015年)、『なくそう！官製ワーキングプア』（日本評論社、2010年）など。

会場：主婦連合会会議室（主婦会館プラザエフ3階）

主催：公正な税制を求める市民連絡会

事務局連絡先 弁護士 猪股正 さいたま市浦和区岸町7-12-1 東和ビル4階  
埼玉総合法律事務所 TEL048-862-0355 fax048-866-0425

資料代：500円（経済的に困難な方は無料）

会場：主婦会館プラザエフ  
〒102-0085 千代田区六番町15番地 TEL 03-3265-8119  
●JR 四ツ谷駅 麹町口前(歩1分)  
●地下鉄南北線 / 丸の内線 四ツ谷駅(歩3分)

